講習会修了証(オープンバッジ)の提出方法について

講習会修了者様各位

平素より当財団の講習会運営にご参加を賜り、厚く御礼申し上げます。 本マニュアルは、デジタル修了証(オープンバッジ)の行政窓口への提出方法について取 りまとめたものです。 許可申請および届出等を行う際には、記載の手順をご参考いただき、所定のご準備を 賜りますようお願い申し上げます。

敬具

1. デジタル修了証(オープンバッジ)とは

ブロックチェーンを用いた改ざん等が困難なシステムを使った、デジタル修了証を指します。 そのため、デジタル画面(URL 情報)が修了証の原本となります (以降、デジタル修了証(オープンバッジ)を修了証とします。)

2. 窓口提出方法について

方法① URL にて提出する場合

(1) 修了証が「公開」状態であることを確認します。

(ツジ2 受領処理中0 受	領可能 0		
	 医療機器修理責任技 術者基礎講習会 公益財団法人 医療機器センタ 二 	Me!	 登録講習修了証テス トバッジ 公益財団法人 医草碗器センタ 二
発行日: 2025/07/01	公開	発行日: 2025/01/22	公開
	公開		非公開

▲ 公開に関する注意点

※デジタル修了証の受領手続き後、最大 24 時間は共有設定等ができません。
※非公開状態だと内容が共有されません。

(2) 修了証をクリックし、右上の「共有」ボタンをクリックします。



(3) コピーボタンで URL をコピーし、申請書類やオンラインフォームに貼り付けてください。

共有	×
フィードに共有	
🚯 Facebook 🕅 🗶 X(Twitter) 🔯 LinkedIn]
プロフィールに共有	
🐻 プロフィールに追加	
URL	
https://www.openbadge-global.com/api/v1.0/openBad	

以上で URL での修了証提出が可能です。

方法② PDF にて提出する場合

(1)修了証が「公開」状態であることを確認します。※非公開状態だと内容が共有されませんのでご注意ください。



▲公開に関する注意点

※デジタル修了証の受領手続き後、最大 24 時間は共有設定等ができません。 ※非公開状態だと内容が共有されません。

(2) 修了証をクリックし、右上の「ダウンロード」ボタンをクリックします

	共有 ダウンロード :
<u>(0)</u>	医療機器修理責任技術者基礎講習会
	発行者 公益財団法人 医療機器センター 🖸
	受領者
	発行日
修理責任技術者基礎講習会	說明
	本講習会は、薬機法施行規則第188条第1号イ及び第2号イに規定する「厚生労働大臣の登録を受けた者が行う基礎講習」であ り、本講習会の修了者は『(特定保守管理医療機器以外の)医療機器修理責任技術者』の貨格を有することとなります。 【 講習実 施機則:公益財団法人医療機器センター】
	取得条件
	医療機器修理業の業許可を受けている事業所(製造業の業許可および登録を含む)において、医療機器の修理に関する業務に3年

(3) ポップアップの「PDF」をクリックしてください。



(4) 最初に「証書」が表示されますので、下記赤四角の「内容詳細」をクリックしてください。 ※証書 PDF は講習会名と修了者の氏名のみの PDF のため、申請時には使用できません。



▲提出時の注意点

提出するのは「内容詳細 PDF」です。証書 PDF のみでは受け付けられませんのでご注意ください

PDF 種類	受領可否
✓内容詳細 PDF	受領可
★ 証書 PDF	受領不可(内容詳細 PDF の再提出を求められます)

- 証書 × 証書 内容詳細 画面上は改ざん防止のため透かしを表示しています。 ダウンロードボタンをクリックすると、透かしのない証書をPDFでダウンロードできます。 ſ ± ダウンロード 医療機器修理責任技術者基礎講習会 Issuer 公益財団法人 医療機器センター Issued On Awarded to DESCRIPTION 本講習会は、実際法施行規則第188条第1号イ及び第2号イに規定する「厚生労働大臣の登録を受けた者が行う基礎講習」であ り、本書習会の修了者は【(特定保守管理原意機器以外の)医療機器(授養任技術者】の資格を有するごととなります。【講習実施 機関:公益対団法人医療機器センター】 EARNING CRITERIA 医療機器修理業の業許可を受けている事業所(製造業の業許可および登録を含む)において、医療機器の修理に関する業務に3年 以上従事した後、厚生労働大臣の登録を受けた者が行う基礎講習において下記構造内容を10時間以上受講し、修了試験に合格した 者。
- (5)「内容詳細」画面をダウンロードし、印刷したうえで申請窓口へ提出してください

(6) PDF に記載されている二次元コードを申請窓口で読み取り、内容が正しいものである かを確認する「原本性の確認作業」が行われます。問題なければ申請時の修了証提出は完 了します。 ▲ 内容詳細 PDF を提出した場合、内容が正しいものであるか確認するため申請担当窓口 で二次元コードを読み取り確認をおこなう必要がありますが、確認用の端末が設置されていな い窓口もあります。

その場合、窓口にいらっしゃった申請者ご自身のスマートフォン等を使用して確認していただく 必要があります。以下の手順をご参照ください。

■窓口での対応手順

1. PDF の原本性の確認

窓口の職員より以下のようなご依頼があります。 (ご依頼例)「こちらの修了証はオープンバッジ形式で発行されているためデジタル 上で原本確認を行う必要がありますが、当窓口では確認用の端末がございませんの で、お手数ですが、お客様ご自身のスマートフォンで二次元コードを読み取り、バッジの 詳細を表示していただけますでしょうか。」

2. 二次元コードを読み取る 申請者ご自身のスマートフォンで PDF の二次元コードを読み取り画面を提示します。

3. 表示内容を職員が確認

窓口の職員が画面情報(氏名、講習名、日付など)と、提出された紙(PDF)に相違がないか確認を行いますのでお待ちください。確認が終わると、職員より表示された 画面の「検証」ボタンを押すように依頼がありますので指示に従うようお願いします。

4. 確認完了

検証ボタンにより、内容最終確認が完了すると職員よりスマートフォンをしまうように 声掛けされます。これで原本確認は完了となります。

3. デジタル修了証に関するお問い合わせ先

公益財団法人 医療機器センター 研修事業部

Email: req-seminar@jaame.or.jp

※お問合せの際は件名に「オープンバッジについて」とご記載お願いします。

≪参考≫内容詳細 PDF の原本性確認方法

1. 提出した内容詳細 PDF に記載の<mark>二次元コード</mark>をスマートフォンや QR コードリーダーで 読み取ります。

≪内容詳細 PDF≫



2. 二次元コードを読み込むと修了者の情報が表示されますので、表示された情報が、 提出された PDF と一致していることを確認してください。

≪スマ−トフォン読み込み後の画面サンプル≫

-#·	ログイン	受領者 講習 太郎	エビデンス
		発行日 2025/01/22	住所地
ノロッファエーノ証明書アフ	シロード 検証	説明	東京都
	·	本講習会は、薬機法施行規則第188条第1号	
		イ及び第2号イに規定する「厚生労働大臣の登 録を受けた者が行う基礎講習」であり、本講習	
		会の修了者は『(特定保守管理医療機器以外の)医療機器修理責任技術者』の資格を有する	従事期間及び年数
		こととなります。【調査美施機関:公益財団法 人医療機器センター】	令和1年4月1日~令和6年3月31日までの間(6 年0か月)
	n	取得条件	+00.7)
	11218-	医療機器修理業の業許可を受けている事業所 (製造業の業許可および登録を含む)において、	
		医療機器の修理に関する業務に3年以上従事した後、厚生労働大臣の登録を受けた者が行う基	登録番号
Bard 修理責任技術	4四周日令	礎講習において下記講義内容を10時間以上受 講し、修了試験に合格した者。	99999
		 医療機器の修理業に関する医薬品医療機器 	
		等法の規定 二 医療法、産業標準化法、製造物責任法その	
Public Page:受領者が公開し	したバッジです。	もっと見る 🗸	
医療機器修理責任技	術者基礎講習会	スキル	
祭行者 公益財団法人 医痘根	戦なンター	医療機器修理責任技術者基礎講習会	
		≪検証画面≫	
		検証結果 ×	
		医療機器修理責任技術者	
		◎ 基礎講習会	
		OpenBadge Globalの検証を完了しまし	
		ノバッジ情報は有効です。	
	→		
		REAL AS	

3. 「検証」のボタンを押すとリアルタイムで原本性を確認することが可能です。

公益財団法人 医療機器センター